

女性が輝ける社会とは？

毎年、世界経済フォーラムが発表している、各国の男女格差を測る指標のジェンダー・ギャップ指数は、日本はいまだ下位にあり、女性が十分に能力を発揮できる状況にありません。女性が輝ける社会は誰もが暮らしやすい社会につながります。そのため、働く場や地域社会など様々な場面で、男性の意識、働き方を変える必要があります。区は、ワーク・ライフ・バランスの推進と女性の活躍に向け、様々な取組を進めていきます。

偏見や思い込み)がありませんか？

誰もが自分らしく、能力と個性を発揮して活躍できるように、お互いに人権を尊重し、多様な生き方、違う視点があることを認め合い、責任を分かち合うことが大切です。

家庭生活・地域では

- 性別にかかわらず、家事や育児、介護を担う
- 仕事、生活、地域生活等のバランスがとれたライフスタイルを支援する
- 多様な働き方や世帯構成などに対応した保育サービスを充実し、利用を促進する
- 地域ぐるみでの子育て・介護等の支援体制を充実させる
- 町会・自治会などの地域活動で、性別や年齢によって役割の分担を固定化しない
- 組織の方針や意思決定に女性の参画を進める
- 防災区民組織の活動に女性が参画し、避難所の運営にも女性の視点が十分反映されるよう配慮する

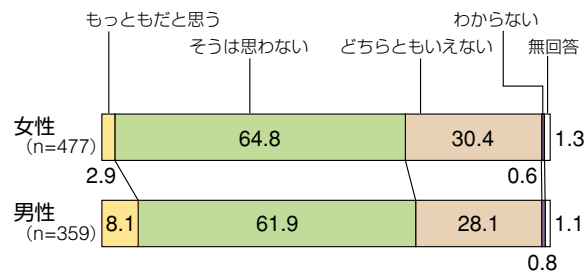
など

「男は仕事、女は家庭」という考え方にに対し、「そうは思わない」人の割合

2023年度に80%をめざします

現在は「そうは思わない」人が男女ともに約6割。

でも、実際に家事、育児、介護に携わっている時間の長さや分担は、どうでしょうか？



資料：男女共同参画等に関する区民意識調査（平成29年）

品川区男女共同参画センター

品川区男女共同参画センターは、男女共同参画社会実現のための拠点施設です。

女性相談員による総合相談 (法律相談・カウンセリング相談・DV相談)

人間関係、家族の問題、配偶者や恋人などからの暴力(DV)、セクシュアリティについて等、心や生き方の悩み、離婚や相続等の法律に関することなど、ご相談ください。(区内在住・在勤・在学の方などでも相談できます。)
相談日・時間等、詳しくは、お問合せください。

フォーラム・啓発講座

男女共同参画推進フォーラムを区民の企画運営委員と共に開催する他、社会状況や区民の関心に応じたテーマで、男女共同参画推進講座、DV講座などを開催しています。

利用案内

〈開館時間〉

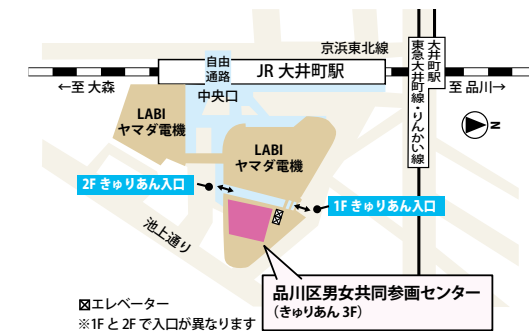
交流室・資料コーナー 9:00～21:30
会議室 9:00～12:00 / 13:00～17:00 / 18:00～21:30
※会議室は登録団体のみ利用ができます。
事務室 9:00～17:00

〈休館日〉

保守点検日、年末年始
※事務室は、土・日曜日、祝日、年末年始

〈問合せ〉

電話 03-5479-4104 FAX 03-5479-4111



発行 品川区総務部人権啓発課 2019(平成31)年3月
品川区東大井5-18-1
品川区立総合区民会館(きゅりあん)3階
品川区男女共同参画センター
電話 03(5479)4104 FAX 03(5479)4111
※本計画について詳しくは、品川区ホームページをご覧ください

マイセルフ品川プラン

検索

品川区女性活躍推進計画

～ダイジェスト～

女性が輝ける社会

誰もが自分らしく
生きるために

品川区

「品川区女性活躍推進計画」は、2019(平成31)年3月に策定した「マイセルフ品川プラン～誰もが自分らしく～」(男女共同参画のための品川区行動計画第5次等)に包含されています。

なぜ女性の活躍を推進するの？

日本では、依然として結婚、出産、子育てを理由に就業を中断し、後にまた就業を希望する女性が多いのはなぜでしょう。職場の環境や制度、家族や周囲の価値観や慣習が、本人の希望を断念させているかもしれません。

そのため、働き続けたい人、再就職したい人など、様々な状況にある女性が、職業生活においてその希望に応じて十分に能力を発揮し、活躍できる環境を整備することが求められています。

アンコンシャス・バイアス(無意識の)

性別や年齢などに対する「無意識の偏見や思い込み」で、一人ひとりの個性や望むことに関係なく、役割分担を決めたり、能力を判断したりしていませんか？

働く場では

- 性別にかかわらず、育児や介護等に参画しやすい職場環境、支援制度を整え、理解を進める
- セクシュアル・ハラスメントやマタニティ・ハラスメント等をなくす
- 女性が自身のキャリアを磨き、キャリアアップができる環境を整える
- 女性が結婚や出産および育児にかかわらず継続的に就業できる環境を整備する
- 管理職等への女性の登用を進め、方針や意思決定に女性が参画しやすくする

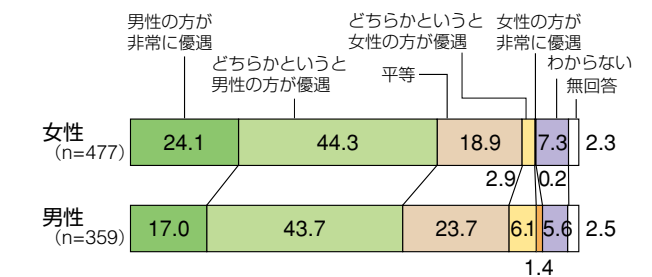
など

職場で男女の地位が「平等」と考える人の割合

2023年度に60%をめざします

現在「平等」と思う人は約2割。

女性の約7割、男性の6割が、職場では「男性が優遇されている」と考えています。



資料：男女共同参画等に関する区民意識調査（平成29年）

女性の活躍を推進する品川区の取組事例

品川区では、働きたい女性が社会的なキャリアを育みつつ、働きつづけられるように、就業に向けた支援、子育てや介護などの支援を充実するとともに、男性も従来の仕事中心のライフスタイルから、仕事、家庭生活、地域生活等のバランスがとれたライフスタイルへの転換が図れるように、事業者とも協働して施策を推進していきます。

また、働く場のみならず、地域活動や防災分野を含め、政策や方針の決定過程に女性が今まで以上に参画できるようにしくみづくりを進めるとともに、人材の育成と発掘などを積極的に行います。
ここでは、女性の活躍を支援し、推進するための取組と、地域の皆さんの活躍の例を紹介します。

子育て×はたらく座談会

子育てしながら働いている女性や、育児と仕事の両立を考えている女性を対象に、ゲームや座談会を通じて自身の本質を知り、不安や孤独感を払拭してもらい、ここちいい働き方を考えるきっかけをつくります。



若者等就業支援事業

39歳以下の人と女性（年齢不問）の就職活動をサポートします。

■ わかもの・女性就業相談

経験豊富なカウンセラーが「働く」こと、就職活動やキャリアに関する悩みについてアドバイスを行います。応募書類の添削や面接指導なども実施します。

■ 就業支援セミナー

「就職する力」、「就職し続ける力」を身につけられるよう、若者向けセミナーと女性向けセミナーを随時開催します。

● 商業・ものづくり課 就業担当

電話：03-5498-6352 FAX：03-5498-6338

創業支援センター

区内には4つの創業支援センターがあります。特に「武蔵小山創業支援センター」は、商業、サービス業を中心に創業予定者や創業間もない人を対象にした創業支援施設で、専門家等による各種相談のほか、女性限定のセミナーや交流会、テストマーケティングイベントの実施、チャレンジスペース・ショップの貸出し等を行います。

● 商業・ものづくり課 創業支援担当

電話：03-5498-6333 FAX：03-5498-6338



しながわ〜く(働き方改革)の推進

ワーク・ライフ・バランスの考え方を浸透させ、男女ともに仕事と家庭生活を両立しやすい雇用環境が進むよう、働き方改革に取り組む中小企業向けの助成金などの支援や、働き方改革に関するセミナー等を実施して、情報提供と啓発を行います。



しながわネウボラネットワーク

妊娠・出産から育児まで切れ目のない支援のために、保健センター・健康課での妊娠期からの相談事業（全妊婦面談）、児童センターでの子育てネウボラ相談、産後の家事育児支援の利用助成、産後ケア事業等を行います。



多世代交流支援

高齢者から子ども、障害者等、誰でも利用・交流できる高齢者多世代交流支援施設（通称「ゆうゆうプラザ」）において近隣の町会・自治会、高齢者クラブ、保育園、学校、大学や図書館をはじめとした関連機関と連携し、多世代交流を行います。



地域を中心とした健康づくり

区内に13ある地域センターごとに活動している「健康づくり推進委員会」では、閉じこもりがちな高齢者を対象に転倒骨折予防の体操などを行う、「ふれあい健康塾」を展開しています。

様々な健康づくり事業を身近な地域で企画、運営しており、220人余りの推進委員のうち、約75%、170人近い女性が活躍しています。



しながわ防災学校

防災区民組織・事業所・区民を対象とし、「しながわ防災学校」を開講しています。様々な講義や体験を通じて、防災に関する知識や技術の習得を図り、しながわの地域防災力を向上させる人材として「しながわ防災リーダー」を育成しています。

「女性と防災」や「パパ・ママの立場で考える防災・減災」、「ペットの防災対策」など、様々なテーマの講座を実施しています。

